

着

mono 通信

yorodaya

2020・2 vol.18



原町本店
〒975-0026
南相馬市原町区栄町2-83
TEL: 0244-24-2929

郡山店
〒963-8035
郡山市希望ヶ丘12-3
TEL: 024-952-6440

いわき店(新住所)
〒970-8026
いわき市平三倉69-8 第2地産ビル1F
TEL: 0246-85-5298

みなさまこんにちは！さて、1月もあっという間に終わり2月に突入しました。2月といえば、節分そして立春です。立春は二十四節気の第一節となり、旧暦ではこの日が1年の始まりとされていたため、季節の節目はこの日が起点になっています。八十八夜、二百十日なども立春から数えます。立春から春のスタートとなりますが、春は名のみ風の寒さや～♪まだまだ寒い日が続きます。インフルエンザや胃腸炎などもまだまだ油断できない季節ですので、どうぞお体ご自愛ください。

～定休日変更のお知らせ～

2月より、原町本店・郡山店・いわき店の3店舗で定休日が変更になります。



(旧) 定休日 毎週水曜日

(新) 定休日 毎週日曜日

※催事開催期間によっては、日曜日にも営業する場合がございます。
※営業時間に変更はございません

お客様には大変ご迷惑をおかけしますが、何卒よろしくお願ひします。

<営業時間>

原町本店: 9時30分～18時

郡山店: 9時30分～18時30分

いわき店: 10時～18時

月刊アレコレ

袂に知恵と工夫、
自分サイズで楽しむきもの。
アレコレは着る人が作る雑誌です。

カジュアルきものを中心に「きもののある生活」を提案する、きものを着る人が作る月刊情報誌です。小さな雑誌ながらも情報量が満載で、きものを着る人なら誰でも知りたかったアレコレが載っています。コーディネート参考になる写真や、きくちいさんのイラストエッセイなどが楽しめるのも、月刊アレコレならではです。今年で創刊16年目！編集者の細野美也子さんもいつも素敵にきものを着こなしている敏腕編集人です。今月号は、「着姿ほっそり 印象が変わるポイント」です。補整、着付けのスキル、色や柄の選び方などなど…月刊アレコレは、書店では販売されていません。ぜひ当店で、ゆっくりお茶でも飲みながらお読みください。



年間定期購読は5,184円
(税込み 送料無料)

お申込みはHP www.arecole.com
もしくはFAXで 03-6264-9308

< yoroduya コーディネート～組み紐リジナルバッグ～ >

自分だけの受注生産で組み紐のバッグ作りませんか！！

留袖や訪問着などのフォーマルから、紬や小紋などのカジュアル着物まで、1本の帯で幅広いコーディネートが楽しめるということから大変重宝する帯として人気の高い「組紐袋帯」の生地で作るバッグをご紹介します！

柄の種類が豊富なのも魅力です。今回は4柄をご用意しました！



少し大きめのトートバッグ。内ポケットも沢山あって収納力抜群。組紐は和装はもちろん洋装にも合わせやすいデザインなので、出番が多くなること間違いなしです。底とサイド部分は同系色の無地タイプの帯地を使用しています。

タテ24.5cm/ヨコ32cm/マチ9cm
加工代 32,500円(生地代込み・税込み)



色味やデザインは生地見本からお選びください。きっとお気に入りが見つかるはずですよ♪



こちらのトートバッグは、小さめのカジュアルなデザインになっています。もちろん内ポケットなども充実していますので、収納力は保証します。サイド部分も組紐生地を使用した横長タイプのバッグです。

タテ19cm/ヨコ34cm/マチ9cm
加工代 28,000円(生地代込み・税込み)



お茶会やフォーマルシーンで役に立つ利休バッグ。組紐生地の色味に合わせて、白系と黒系が選べます。

タテ15cm/ヨコ24.5cm/マチ10cm
加工代 26,000円(生地代込み・税込み)

教えて！着付けのコツ

～衿が開く、衣紋がつまる～
「衿肩あきの下を両手で引っ張りましょう」

人は体の前で行う動作が多いので、伊達締めの上にとるみがあると衿が開いてしまいます。長襦袢を着たときに、伊達締めのラインを両手で下に引っ張りましょう。同時に胸元のゆるみもすっきりします。衣紋がつまった時も、同様に処理してみましょう。

また、外出中に衿が開いたり、衣紋がつまったら、化粧室で着物の裾をまくり同じ要領で直します。

長襦袢を着るときに衿と衣紋の位置をきちんと決めれば、衿も衣紋もゆるみません。

引っ張るときは、衿肩あきのラインを必ず両手でつかみ、グッと下に引っ張ってください。片手で背縫いを引っ張ると衣紋が鋭角に抜けるうえ、胸元のゆるみもきれいになりません。

参考文献:着物の辞典 大久保信子監修

今月のおススメ商品！



純毛モスリン 腰ひも
580円(税別)～

今回は、着付けの必需品腰ひもです。腰ひもはモスリンや綿、ポリエステルの素材からウエストゴムなどそれぞれ好みで使うものも違いますが、やはり純毛モスリンは滑らずしっかりと締まるのでおススメです。ポリエステルが入っているモスリンの腰ひももありますが、純毛100%は質感がGOODです。たかが腰ひも、されど腰ひも。「どうせ見えないから何でもいいわ～」という声も多いでしょうが、品質もデザインも納得の腰ひもで見えないところのおしゃれを楽しんでみてはいかがでしょうか。可愛い柄や刺繍が入っている腰ひもなら、ちょっとしたプレゼントにも喜ばれること間違いなしです！

…若女将のつぶやき…

以前から興味があり、学びたいと願っていた「きものカラーコーディネーター」養成コース基礎科に1月から通い始めました。色彩学についての基本的な勉強や、きものコーディネート、色使いなどを学びます。実際にきものを使ったコーディネートの実習や実践的なカリキュラムは現場で活かされるはず！！

色は私たちの身近にあって、自然の中にあふれています。その色の数は無限にあり、和名だけでも覚えるのが大変！！「知識でセンスは磨かれる」先生のお言葉を胸に精進します！